令和６年度版

消　防　年　報

令和５年４月１日　津山圏域消防組合発足５０周年を迎え、過去を振り返る

津山圏域消防組合

ま　え　が　き

この消防年報は、津山圏域消防組合における令和５年中の消防業務の実態を広く紹介するもので、暦年の統計となっています。

（内容により年度又は令和６年４月１日現在のページもあります。）

この年報が消防機関はもとより、関係各位に広く利用され、消防行政の現況をご理解いただく参考資料となれば幸いと存じます。

令和６年１０月

津山圏域消防組合消防本部

目　　次

津山圏域消防組合の概況

1　津山圏域……1

2　津山圏域消防組合の沿革……2

3　組合構成市町……6

4　消防庁舎の現況……7

5　消防車両の配置……8

6　組合の組織……9

7　歴代の消防長……9

8　津山圏域消防組合規約……１０

総　　務

1　令和６年度当初予算……１４

2　職員配置状況……１５

3　職員年齢構成……１６

4　職員勤続年数……１７

5　任用及び退職……１８

6　公務災害発生状況……１８

7　職員教養（学校関係）……１９

8　職員表彰……１９

9　消防音楽隊……２０

予　　防

1　火災発生の推移……２１

2　市町別火災状況……２２

3　出火件数・損害額状況……２３

4　火災概況……２４

５　火災発生件数の推移……２４
６　火災原因及び死傷者数……２５
７　各種届出……２６
８　危険物施設関係……２７
９　建築確認同意件数……２８
１０　消防用設備等届出検査……２８
１１　立入検査実施状況……２９
１２　消防用設備等点検結果報告状況……２９
１３　防火対象物点検報告状況……２９
１４　防火管理者・消防計画届出・交付件数……２９
１５　各種申請交付等……２９
１６　各消防クラブ等結成状況……３０
警　　防
１　消防出場状況……３１
２　市町別指導要請出場状況……３２
３　救急・救助業務……３３
４　主要資器材配置……３９
５　消防車両（車両配置・装備）……４０
６　通信指令業務……４１
７　美作地区消防指令センター施設状況……４２

津山圏域の概況

１　津山圏域

津山圏域は、津山市、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町及び美咲町の１市５町で構成され、総面積１，３６０㎢であり、岡山県北東部に位置します。

この地域は、中国地方の内陸部に位置し、かつて「美作の国」として知られ、古くから栄えたところです。北部は「氷ノ山・後山・那岐山国定公園」や「湯原奥津県立自然公園」に指定された中国山地が広がり、澄んだ空気、美しい渓流や湖に恵まれた自然豊かな地域です。また、中部は、城下町として繁栄した町並みや多くの文化財を残す津山市を中心に、歴史に彩られた津山盆地が広がっています。さらに、南部は中国山地に源を発する吉井川、旭川などの清流がきらめきながら流れ、肥沃でなだらかな丘陵・台地が広がっています。

県北部は関西圏と山陽、山陰、西日本を結ぶ交通の要所としても重要な役割を果たし、圏域内の中央には、中国自動車道が東西に走り、３つのインターチェンジが整備されています。この交通の利便性により、工業や流通団地の整備が進み、製造業や流通業など多くの企業が立地し、中国地方内陸部における有数の産業拠点として発展しています。

津山圏域は産業、流通、医療、教育、文化の各分野で、多くの人材を輩出しており、これからもさらなる飛躍が期待される地域です。

津 山 圏 域 の 位 置

２　津山圏域消防組合の沿革

昭和４８年 ４月 １日	岡山県知事の設立許可を得て、津山圏域消防組合が発足 津山市消防本部・消防署職員５３名は、組合消防職員を拝命 （条例定数１３５名） 津山市消防本部・消防署に配置されていた、庁舎、機械器具及び各装備等は、組合に無償で貸与又は譲渡され業務を開始 （消防本部・消防署・東出張所） はしご付消防ポンプ自動車　１台 水槽付消防ポンプ自動車　１台 消防ポンプ自動車　５台 救急自動車　２台 無線電話（基地局１　移動局９　携帯局２） 管理者に生末敏夫氏（津山市長）が就任 初代消防長に畑丈夫氏が就任
昭和４８年　９月　１日	東出張所救急業務を開始
昭和４８年１２月２４日	西・久米南・加茂出張所、鏡野・柵原・勝央・奥津分駐所の庁舎建設が開始
昭和４９年　３月　１日	職員４２名を増員（実員９５名）
昭和４９年　４月　１日	職員３７名を増員（実員１３２名） 消防相互応援協定を真庭消防組合及び英田圏域消防組合と締結
昭和４９年　６月　１日	西・久米南・加茂出張所、鏡野・柵原・勝央・奥津分駐所の庁舎建設が完成、業務開始
昭和４９年　７月　１日	職員３名を増員（実員１３５名）
昭和４９年１０月　１日	日本原分駐所庁舎が完成　業務開始 （１本部１署４出張所５分駐所が全て整備される。）
昭和４９年１２月　１日	消防相互応援協定を赤磐消防組合と締結
昭和４９年１２月２１日	中国自動車道救急業務に関する覚書を日本道路公団と締結
昭和５０年　９月１０日	消防相互応援協定を御津郡建部町と締結
昭和５１年　９月　１日	第２代消防長に牧源吾氏が就任
昭和５２年　４月　１日	職員定数１３５名を１４１名に改め、職員６名を増員（実員１４１名） 分駐所を出張所に昇格（１本部１署９出張所）
昭和５３年　３月　５日	自治体消防発足３０周年記念式典を岡山県津山総合体育館で挙行
昭和５３年　３月３１日	東出張所を移転
昭和５３年　４月　１日	職員定数１４１名を１５１名に改め、職員１０名を増員（実員１５１名） 消防相互応援協定を東備消防組合と締結
昭和５４年　４月　１日	職員定数１５１名を１６１名に改め、職員１０名を増員（実員１６１名）
昭和５４年１０月　１日	東出張所・西出張所を分署に昇格（１本部１署２分署７出張所）
昭和５５年　４月　１日	職員定数１６１名を１６６名に改め、職員５名を増員（実員１６６名）
昭和５５年１１月　７日	本署に救助工作車を配備
昭和５６年　４月　１日	第３代消防長に小林靖彦氏が就任
昭和５６年　９月　１日	人形トンネル消防相互応援協定を鳥取県中部広域行政管理組合消防本部と締結
昭和５８年　２月１８日	勝央出張所を移転
昭和５８年　４月　１日	職員定数１６６名を１７０名に改め、職員４名を増員（実員１７０名）
昭和５８年　５月２０日	管理者に永礼達造氏（津山市長）が就任

昭和５８年１２月　７日	津山圏域消防組合発足１０周年記念式典を津山市総合福祉センターで挙行
昭和６０年　４月　１日	鳥取県東部広域行政管理組合消防本部と消防相互応援協定を締結
昭和６０年　６月　１日	鳥取県中部広域行政管理組合消防本部と消防相互応援協定を締結（昭和５６年９月１日に締結した「人形トンネル消防相互応援協定」は廃止）
昭和６１年　４月　１日	本署に消防隊兼任で救助隊を設置
昭和６１年　７月　１日	津山消防音楽隊を結成
昭和６１年１０月２８日	化学消防ポンプ自動車を勝央出張所に配備
昭和６１年１１月１２日	はしご付消防自動車（１５メートル級）を本署に配備
昭和６２年　４月　１日	職員定数１７０名を１７８名に改め、職員４名を増員（実員１７４名）
昭和６２年１１月　１日	自治体消防発足４０周年記念式典を吉井川河岸公園で挙行
昭和６２年１２月２１日	中国縦貫自動車道における消防相互応援協定を締結
昭和６３年　４月　１日	職員４名を増員（実員１７８名）
平成　元年　２月１６日	旭出張所を新設、業務を開始（１署２分署８出張所）
平成　２年　３月１５日	岡山県下消防相互応援協定を締結
平成　２年　４月　１日	職員定数１７８名を１８０名に改め、職員２名を増員（実員１８０名）
平成　２年１０月　１日	消防相互応援協定を御津郡加茂川町と締結
平成　２年１１月１４日	化学消防ポンプ自動車を本署に更新配備
平成　５年　４月　１日	職員定数１８０名を１９０名に改め、職員９名を増員（実員１８９名）
平成　５年１０月１３日	はしご付消防自動車（３０メートル級）を本署に更新配備
平成　５年１０月２４日	津山圏域消防組合発足２０周年記念式典を津山文化センターで挙行
平成　５年１２月２７日	高規格救急車を本署に配備し、救急高度化整備事業を推進
平成　６年　４月　１日	第４代消防長に光井宣之氏が就任
	職員定数１９０名を２０４名に改め、職員７名を増員（実員１９６名）
平成　６年　５月１８日	津山圏域消防組合に初の救急救命士が誕生
平成　７年　１月１７日	阪神淡路大震災の救援活動に救助隊・消防隊を派遣
平成　７年　３月２０日	通信指令施設を更新
平成　７年　４月　１日	職員８名を増員（実員２０４名）
平成　７年　４月　４日	出張所に入電していた１１９番回線を消防本部へ集中化
平成　７年　５月１７日	管理者に中尾嘉伸氏（津山市長）が就任
平成　８年　１月１２日	救助工作車を本署に更新配備
平成　９年　４月　１日	津山圏域消防組合に初の女性消防吏員（１名）を採用
平成１０年　１月２９日	高規格救急車を東分署に配備
平成１０年　８月１７日	消防本部・消防署庁舎新築工事着工
平成１０年　９月　３日	水槽付消防ポンプ自動車（日本損害保険協会寄贈）を本署に配備
平成１１年　５月１０日	査察広報車（津山危険物安全協会寄贈）を消防本部に配備
平成１２年　４月　１日	消防本部・消防署庁舎業務開始
	消防緊急通信指令施設整備
	消防無線設備更新
平成１３年　４月　１日	第５代消防長に辻勝征氏が就任
	高規格救急車（日本損害保険協会寄贈）を西分署に配備
平成１５年　７月１１日	広報車（津山さくらライオンズクラブ寄贈）を消防本部に配備
平成１５年１２月　１日	高規格救急車を久米南出張所に配備
平成１６年　１月　９日	奥津出張所が移転
平成１６年　３月２６日	津山圏域消防組合訓練場が完成
平成１６年　４月　１日	第６代消防長に大田基氏が就任
平成１６年１２月　１日	高規格救急車を加茂出張所に配備

平成１７年　４月　１日	吉備中央町に関する消防相互応援協定を岡山市消防局と締結
平成１７年　９月　６日	ドクターカーの試行運用を開始
平成１７年１１月１５日	高規格救急車を日本原出張所に配備
平成１８年　４月　１日	管理者に桑山博之氏（津山市長）が就任
	第７代消防長に梶谷広行氏が就任
	職員定数２０４名を２２２名に改め、職員３名を増員（実員２０７名）
平成１８年１０月　３日	高規格救急車（津山信用金庫寄贈）を本署に配備
平成１８年１２月２０日	高規格救急車を本署に更新配備
平成１９年　４月　１日	久米南出張所を分署に昇格（１署３分署７出張所）
	職員４名を増員（実員２１１名）
平成２０年　４月　１日	職員１名を増員（実員２１２名）
平成２０年１１月２０日	高規格救急車を東分署に更新配備
平成２１年　４月　１日	消防署の名称を廃し、中央消防署に改称
	西消防署庁舎業務開始　西分署及び鏡野出張所を廃庁（２署２分署６出張所）
平成２１年１２月２２日	職員１名を減員（実員２１１名）
平成２２年　３月　２日	高規格救急車を柵原出張所に配備
平成２２年　４月　１日	管理者に宮地昭範氏（津山市長）が就任
平成２２年１２月　９日	職員４名を増員（実員２１５名）
平成２３年　４月　１日	CD-Ⅰ型消防ポンプ車を日本原出張所に更新配備
	第８代消防長に前原信一氏が就任
	職員１名を増員（実員２１６名）
平成２３年　９月　９日	高規格救急車（津山農協寄贈）を旭出張所に配備
平成２４年　３月２９日	美作地区消防指令センターの共同運用を開始
平成２４年１１月　７日	高規格救急車を西消防署に更新配備
平成２５年　４月　１日	職員４名を減員（実員２１２名）
平成２５年１１月２１日	高規格救急車を勝央出張所に更新配備
平成２５年１２月１１日	救助工作車Ⅲ型を中央消防署に更新配備
平成２５年１２月１７日	CD-Ⅰ型消防ポンプ車を加茂出張所に更新配備
平成２６年　４月　１日	東消防署庁舎業務開始　東分署及び勝央出張所を廃庁（３署１分署５出張所）
	職員８名を増員（実員２２０名）
	再任用職員１名採用
	中央消防署に高度救助隊を設置
	東消防署に救助隊を設置
平成２６年１１月　７日	査察連絡車（津山危険物安全協会寄贈）を消防本部に更新配備
平成２６年１２月　３日	指揮車を東消防署に更新配備
平成２６年１２月２６日	CD-Ⅰ型消防ポンプ車を旭出張所に更新配備
平成２７年　４月　１日	第９代消防長に重松雅仁氏が就任
	職員３名を減員（実員２１７名）
	再任用職員３名採用
	消防救急デジタル無線を運用開始
平成２７年１２月１５日	高規格救急車を奥津出張所に更新配備
平成２８年　１月　８日	ポンプ付救助工作車を東消防署に更新配備
平成２８年　４月　１日	第１０代消防長に西村昌泰氏が就任
	日本原出張所を分署に昇格（３署２分署４出張所）
	職員５名減員（実員２１２名）
	再任用職員２名採用

平成２８年１１月２９日	火災調査車を消防本部に配備
平成２９年　１月１８日	塔体付消防ポンプ自動車を中央消防署に配備
平成２９年　１月２０日	ポンプ付救助工作車を西消防署に配備
平成２９年　１月２６日	高規格救急車を東消防署に更新配備
平成２９年　４月　１日	第１１代消防長に真木実氏が就任
	職員１名増員（実員２１３名）
	再任用職員３名採用
平成２９年１０月　１日	西消防署に救助隊を設置
平成２９年１１月１４日	CD-Ⅰ型消防ポンプ車を中央消防署に更新配備
平成３０年　１月２７日	高規格救急車を西消防署に更新配備
平成３０年　２月２７日	管理者に谷口圭三氏（津山市長）が就任
平成３０年　３月３０日	化学消防ポンプ自動車を東消防署に更新配備
平成３０年　４月　１日	第１２代消防長に池上真司氏が就任
	職員２名増員（実員２１５名）
	再任用職員３名採用
平成３０年１２月　５日	CD-Ⅰ型消防ポンプ車を東消防署に更新配備
平成３１年　２月２６日	３５m級先端屈折はしご付消防自動車を中央消防署に配備
平成３１年　２月２７日	高規格救急車を久米南分署に更新配備
平成３１年　３月２７日	柵原出張所が移転
平成３１年　４月　１日	職員２名増員（実員２１７名）
	再任用職員３名採用
令和　元年　９月１２日	防災広報連絡車を柵原出張所に配備
令和　元年１２月１１日	高規格救急車を日本原分署に更新配備
令和　元年１２月１３日	高規格救急車を中央消防署に更新配備
令和　２年　３月２５日	久米南分署が移転
令和　２年　４月　１日	職員１名減員（実員２１６名）
	再任用職員３名採用
令和　３年　２月１０日	高規格救急車を加茂出張所に更新配備
令和　３年　２月１８日	高規格救急車を中央消防署に更新配備
令和　３年　３月２４日	日本原分署が移転
令和　３年　４月　１日	第１３代消防長に水田啓介氏が就任
	職員３名減員（実質２１３名）
	再任用職員３名採用
令和　４年　２月２５日	CD-Ⅰ型消防ポンプ車を柵原出張所に更新配備
令和　４年　４月　１日	再任用職員２名採用
	美作地区消防指令センター　高機能消防指令システム更新
令和　５年　２月２４日	高規格救急車を中央消防署に更新配備
令和　５年　３月２４日	CD-Ⅰ型消防ポンプ車を奥津出張所に更新配備
令和　５年　３月２９日	化学消防ポンプ自動車を西消防署に更新配備
令和　５年　４月　１日	職員１名増員（実質２１４名）
令和　５年１０月２０日	人員輸送車（マイクロバス）を消防本部に更新配備
令和　５年１１月１１日	津山圏域消防組合発足５０周年記念式典をベルフォーレ津山で挙行
令和　５年１１月１６日	CD-Ⅰ型消防ポンプ車を西消防署に更新配備
令和　５年１２月　７日	高規格救急車を柵原出張所に更新配備
令和　６年　４月　１日	第１４代消防長に西村直樹氏が就任
	職員２名増員（実質２１６名）

総　　務

令和５年１１月１１日　津山圏域消防組合発足５０周年記念式典挙行

3　組合構成市町

人口・世帯（住民基本台帳）　　令和６年４月１日現在

区分	人　　口	世　　帯
市町　　計	140,842	66,122
津　　山　　市	95,514	45,465
鏡　　野　　町	12,021	5,515
勝　　央　　町	10,805	4,781
奈　　義　　町	5,560	2,438
久　米　南　町	4,366	2,153
美　　咲　　町	12,576	5,770

4 消防庁舎の現況

令和6年4月1日現在

名称		所在地	地積 ㎡	建物 ㎡ 構造	建物 ㎡ 床面積
消防本部・中央消防署	消防本部消防署	津山市林田95	5,905.60	鉄筋コンクリート造4階	4,924.08
	公用車車庫			鉄骨造平屋	228.26
	消防資機材倉庫			鉄骨造平屋	174.00
	機械室			鉄骨造平屋	86.29
	主訓練塔		4,415.61	鉄骨鉄筋コンクリート造7階	463.07
	副訓練塔			鉄骨造2階	159.21
	補助塔			鉄骨造2階	11.26
東消防署		津山市中原71-4	2,001.52	鉄骨造2階	753.82
西消防署		苫田郡鏡野町円宗寺31-1	2,615.12	鉄骨造2階	650.54
久米南分署		久米郡久米南町上弓削1014-1	2,210.78	鉄骨造平屋	472.77
日本原分署		勝田郡奈義町滝本1546-2	1,500.00	鉄骨造2階	408.64
出張所	加茂	津山市加茂町塔中80	716.00	鉄筋コンクリート造平屋	165.32
	柵原	久米郡美咲町吉ヶ原1034-1	1,530.84	鉄骨造2階	419.52
	奥津	苫田郡鏡野町奥津川西193	1,265.00	鉄筋コンクリート造平屋	319.55
	旭	久米郡美咲町南338-6	1,019.00	鉄筋コンクリート造平屋	181.50
計			23,179.47		9,417.83

東消防署・西消防署・分署・出張所の土地は関係市町から借受

5 消防車両の配置

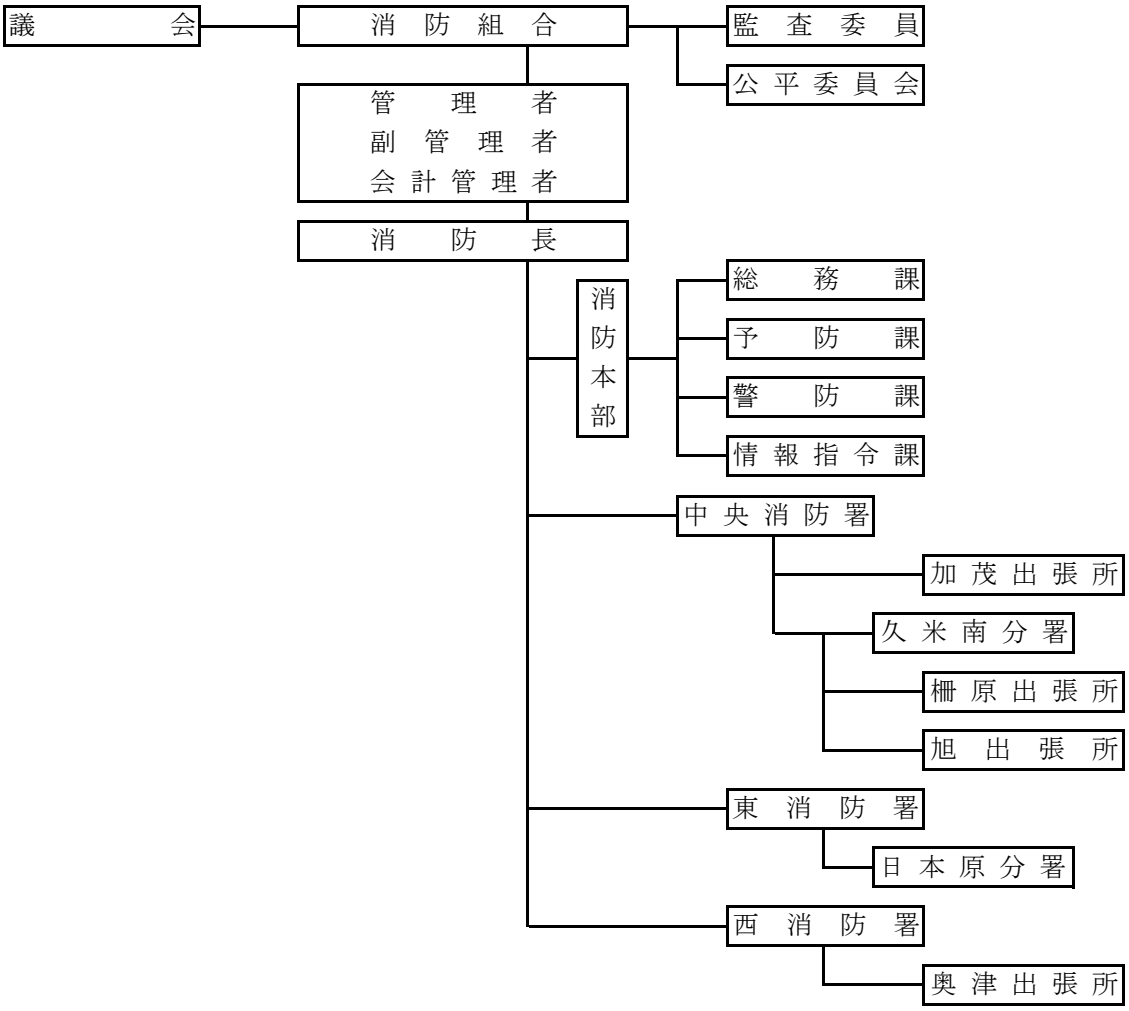
令和6年4月1日現在

	名　称	配置場所	車　種
1	津山　1	中央消防署	高規格救急車
2	津山　2	〃	高規格救急車
3	津山　3	〃	高規格救急車
4	津山　4	〃	消防車
5	津山　5	〃	消防車
6	津山　6	〃	消防車
7	津山　7	〃	塔体付消防車
8	津山　8	〃	３５ｍ級先端屈折梯子車
9	津山　9	〃	救助工作車
10	津山　11	〃	火災原因調査車
11	津山　14	〃	水槽付消防車
12	津山　15	〃	連絡車
13	津山　16	〃	指揮車
14	津山　18	〃	資機材搬送車
15	支援車	〃	支援車Ｉ型
16	津山 201	〃	トラック
17	津山 202	〃	連絡車（軽）
18	津山 203	〃	広報車（軽）
19	津山 204	〃	連絡車
20	津山 205	〃	連絡車
21	津山 206	〃	連絡車
22	津山 207	〃	連絡車
23	津山　広	〃	広報車
24	津山 19	〃	人員輸送車
25	加茂　1	加茂出張所	高規格救急車
26	加茂　2	〃	消防車
27	加茂　広	〃	広報車

	名　称	配置場所	車　種
28	久米南　1	久米南分署	高規格救急車
29	久米南　2	〃	消防車
30	久米南　広	〃	広報車
31	柵原　1	柵原出張所	高規格救急車
32	柵原　2	〃	消防車
33	柵原　広	〃	広報車
34	旭　1	旭出張所	高規格救急車
35	旭　2	〃	消防車
36	旭　広	〃	広報車
37	東　1	東消防署	高規格救急車
38	東　2	〃	高規格救急車
39	東　3	〃	消防車
40	東　4	〃	ポンプ付救助工作車
41	東　5	〃	化学車
42	東　6	〃	指揮車
43	東　広	〃	広報車
44	日本原　1	日本原分署	高規格救急車
45	日本原　2	〃	消防車
46	日本原　広	〃	広報車
47	西　1	西消防署	高規格救急車
48	西　2	〃	高規格救急車
49	西　3	〃	消防車
50	西　4	〃	ポンプ付救助工作車
51	西　5	〃	化学車
52	西　6	〃	指揮車
53	西　広	〃	広報車
54	奥津　1	奥津出張所	高規格救急車
55	奥津　2	〃	消防車
56	奥津　広	〃	広報車

※緊急消防援助隊用として総務省消防庁から
資機材搬送車と支援車が貸与

6　津山圏域消防組合の組織



7　歴代の消防長

代	氏　　名	就任年月日	退任年月日
組合初代	畑　丈夫	S．48．4．1	S．51．5．1
2　代	牧　源吾	S．51．9．1	S．56．3．31
3　代	小林靖彦	S．56．4．1	H．6．3．31
4　代	光井宣之	H．6．4．1	H．13．3．31
5　代	辻　勝征	H．13．4．1	H．16．3．31
6　代	大田　基	H．16．4．1	H．18．3．31
7　代	梶谷広行	H．18．4．1	H．23．3．31
8　代	前原信一	H．23．4．1	H．27．3．31
9　代	重松雅仁	H．27．4．1	H．28．3．31
10　代	西村昌泰	H．28．4．1	H．29．3．31
11　代	真木　実	H．29．4．1	H．30．3．31
12　代	池上真司	H．30．4．1	R．3．3．31
13　代	水田啓介	R．3．4．1	R．6．3．31
14　代	西村直樹	R．6．4．1	

８　津山圏域消防組合規約

（昭和 48 年４月１日）
岡山県指令地第１号

改正　昭和 51 年３月 29 日　岡山県指令地第 1254 号
昭和 61 年２月４日　岡山県指令津地振第 2051 号
昭和 62 年４月１日　岡山県指令津地振第１号
平成 11 年２月４日　岡山県知事届出
平成 12 年３月 16 日　岡山県知事届出
平成 17 年７月 15 日　岡山県指令美作局地第 343 号
平成 18 年１月 13 日　岡山県指令美作局地第 995 号
平成 18 年３月 31 日　岡山県指令美作局地第 1234 号
平成 19 年３月 30 日　岡山県指令美作局地第 572 号
平成 20 年３月 31 日　岡山県指令美作局地第 192 号
平成 27 年１月 13 日　岡山県知事届出
平成 31 年１月 15 日　岡山県指令美作局地第 53 号

第１章　総則

（組合の名称）

第１条　この組合は、津山圏域消防組合（以下「組合」という。）という。

（組合を組織する地方公共団体）

第２条　組合は、津山市、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町及び美咲町（以下「関係市町」という。）をもって組織する。

（共同処理する事務）

第３条　組合は、次の各号に掲げる事務を共同処理する。

(1)　消防に関する事務（消防団に関する事務並びに水利施設の設置、維持及び管理に関する事務を除く。）

(2)　液化石油ガスの設備工事に関する事務

(3)　煙火に関する火薬類の消費許可等に関する事務

(4)　高圧ガスの製造の許可（コンビナートの事業所内に係るものを除く。）等に関する事務

（事務委託）

第３条の２　組合は、前条第１号に掲げる事務のうち、鏡野町の一部の地域（大地区、楠地区及び富西谷地区の一部）に係る救急事務を他の地方公共団体に委託することができる。

（組合事務所の位置）

第４条　組合の事務所は、津山市林田９５番地に置く。

第２章　議会

（組合議会の組織）

第５条　組合議会の議員（以下「組合議員」という。）の定数は１７人とし、各関係

市町の定数は次のとおりとする。

津山市　９人　鏡野町　２人　勝央町　２人

奈義町　１人　久米南町　１人　美咲町　２人

（組合議員の任期）

第６条　組合議員の任期は、関係市町の議員の任期による。

（組合議員の選挙）

第７条　組合議員は、関係市町の議会において互選する。

２　組合議員に欠員を生じたときは、その組合議員の属していた関係市町は速やかにこれを補充しなければならない。

３　第１項の選挙が行われたときは、関係市町の長は、直ちにその結果を組合管理者に通知しなければならない。

第３章　組合の執行機関

（執行機関の組織）

第８条　組合に管理者１人及び副管理者６人を置く。

２　前項に定めるもののほか、組合に会計管理者１人及び必要な職員を置く。

３　消防組織法（昭和２２年法律第２２６号）第１５条の規定によるもののほか職員は、管理者が任免する。

４　第２項の職員の定数は、組合議会の議決を経て条例で定める。

（管理者の職務）

第９条　管理者は組合を統括し、組合を代表する。

２　副管理者は、管理者を補佐し、管理者に事故あるとき、又は欠けたときは、管理者があらかじめ指定した副管理者がその職務を代理する。

（執行機関の選任）

第１０条　管理者は、津山市長をもって充てる。

２　副管理者は、関係市町（津山市を除く。）の長及び津山市副市長のうち管理者が指定する者をもって充てる。

３　会計管理者は、津山市会計管理者をもって充てる。

４　管理者及び副管理者の任期は、それぞれの者の属する関係市町の長又は津山市副市長の在任期間による。

（監査委員）

第１１条　この組合に監査委員２人を置き、組合の財務に関する事務の執行及び組合の経営に係る事業の管理を監査する。

（監査委員の選任及び任期）

第１２条　監査委員は、管理者が組合の議会の同意を得て選任する。この場合において１人は組合議員の中から、他の１人は財務管理について専門の知識又は経験を有する者の中から選任するものとする。

２　監査委員の任期は、組合議員のうちから選任されたものにあっては組合議員の任期とし、知識経験を有するもののうちから選任されたものにあっては４年とする。

第４章　組合の経費

（組合経費支弁の方法）

第１３条　この組合の経費は、関係市町の分担金、手数料その他の収入をもって支弁する。

２　前項の分担金の額は、分担金の総額を関係市町の人口（最近の国勢調査人口）割（以下「人口割」という。）で分賦する。ただし、消防署、分署又は出張所（以下「署所」という。）が設置されていない町については、当該人口割で分賦された分担金の額を１００分の９７に減額するものとし、当該減額された分担金の額は、署所が設置されている市町に人口割按分し、それぞれ加算するものとする。

３　消防本部・消防署の庁舎建設事業費（平成１０年・１１年度）については、その総額の７０パーセントを津山市が負担し、その余を５町に人口割で分賦する。

４　前２項の規定にかかわらず、関係市町の要請に基づく特別の事業の実施にかかる経費については、関係市町で協議のうえ当該関係市町に賦課することができる。

付　　則

１　この規約は、知事の許可があった日（昭和 48 年４月１日）から施行する。

２　第８条第１項の規定による管理者が選任されるまでの間、管理者の職務は、津山圏域振興協議会長がその職務を行う。

付　　則（昭和 51 年３月 29 日岡山県指令地第 1254 号）

この規約は、知事の許可のあった日（昭和 51 年３月 29 日）から施行する。

付　　則（昭和 61 年２月４日岡山県指令津地振第 2051 号）

この規約は、知事の許可のあった日（昭和 61 年２月４日）から施行する。

付　　則（昭和 62 年４月１日岡山県指令津地振第１号）

この規約は、知事の許可のあった日（昭和 62 年４月１日）から施行する。

付　　則（平成 11 年２月４日岡山県知事届出）

この規約は、平成 10 年 12 月 24 日から施行する。

付　　則（平成 12 年３月 16 日岡山県知事届出）

この規約は、平成 12 年４月１日から施行する。

付　　則（平成 17 年７月 15 日岡山県指令美作局地第 343 号）

１　この規約は、知事の許可のあった日（平成 17 年７月 15 日）から施行する。

２　この規約の改正後の津山圏域消防組合規約第 13 条第２項及び第３項の規定にかかわらず、平成 17 年度に限り、平成 17 年２月 27 日において組合を組織する市町村ごとに改正前の津山圏域消防組合規約第 13 条第２項及び第３項の規定により算定された分担金の合計額を関係市町の分担金とする。

付　　則（平成 18 年１月 13 日岡山県指令美作局地第 995 号）

１　この規約は、平成 18 年４月１日から施行する。

２　この規約施行の際現に組合議員の職にある者の任期が満了するまでの間、この規約による改正後の津山圏域消防組合規約第５条の規定にかかわらず、関係市町の議会において選任する組合議員の定数は、なお従前の例による。

付　　則（平成 18 年３月 31 日岡山県指令美作局地第 1234 号）

この規約は、平成 18 年４月１日から施行する。

付　　則（平成 19 年３月 30 日岡山県指令美作局地第 572 号）

この規約は、平成 19 年４月１日から施行する。

付　　則（平成 20 年３月 31 日岡山県指令美作局地第 192 号）
この規約は、平成 20 年４月１日から施行する。
付　　則（平成 27 年１月 13 日岡山県知事届出）
この規約は、平成 27 年４月１日から施行し、平成 27 年度の分担金から適用する。
付　　則（平成 31 年１月 15 日岡山県指令美作局地第 53 号）
この規約は、平成 31 年４月１日から施行する。

1　令和6年度当初予算

(1)歳　入　　（単位　千円）

款	金　額
1　分担金及び負担金	2,339,549
2　使用料及び手数料	5,230
4　県支出金	710
5　財産収入	227
6　繰入金	3,967
7　繰越金	65,000
8　諸収入	85,000
9　組合債	231,900
歳入合計	2,731,583

分担金	金　額
津山市	1,611,641
鏡野町	191,837
勝央町	167,713
奈義町	88,714
久米南町	72,046
美咲町	207,598
合　計	2,339,549

住民一人当たりの常備消防費
19,395　円

(2)歳　出

款	金　額
1　議会費	600
2　総務費	94,575
3　消防費	2,310,226
4　公債費	321,182
5　予備費	5,000
歳出合計	2,731,583

(3)性質別歳出内訳

性質別経費	本年度	%	前年度	%	増減%
人件費	1,800,543	65.9	1,735,042	67.3	3.8
物件費	317,299	11.6	271,930	10.6	16.7
補助費等	27,363	1.0	24,512	1.0	11.6
公債費	321,182	11.8	363,974	14.1	△ 11.8
積立金	27		30		△ 10.0
普通建設事業費	260,169	9.5	175,623	6.8	48.1
予備費	5,000	0.2	5,000	0.2	0
歳出合計	2,731,583	100.0	2,576,111	100.0	6.0

2　職員配置状況

令和6年4月1日 現在　　（　）は兼務の数

所属＼階級別		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	再任用（消防士長）
職員数総計（人）	216 (40)	1	6 (1)	17 (2)	34 (9)	43 (19)	60 (9)	33	22	6
消防本部　消防長		1								
参与	4		1							
次長			1							
危機管理監			1							
本部付（岡山県派遣含む）	8		1	1	1	1			4	6
総務課				1 (1)	1		1			
総務企画係	8 (3)					1 (2)				
庶務係						2				
人事係						2				
予防課				1 (1)	2 (1)		3	1		
予防広報係						1 (1)				
違反是正係	10 (4)					(1)				
危険物係						1				
指導係						1				
警防課				2	3		2			
警防企画係						(1)	(4)			
救急救助係	7 (11)					(1)	(2)			
機械装備係						(1)	(2)			
情報指令課				2	3 (1)					
システム管理係						(1)	(1)			
指令第1係	13 (3)					2	2			
指令第2係						1	3			
小計	50 (21)	1	4	7 (2)	10 (2)	12 (8)	11 (9)	1	4	6
中央消防署			(1)	4	7 (3)					
庶務第1係						1				
庶務第2係						1				
予防第1係						1				
予防第2係						1				
消防第1係	46 (4)					1	5	5	3	
消防第2係						1	8	3	1	
救急第1係						1				
救急第2係						1				
救助第1係						1				
救助第2係						1				
加茂出張所	11				1	2	4	2	2	
久米南分署	13			1	2	2	3	3	2	
柵原出張所	11				1	2	4	3	1	
旭出張所	11				1	2	4	2	2	
小計	92 (4)		(1)	5	12 (3)	18	28	18	11	
東消防署			1	2	4 (2)					
庶務第1係						(1)				
庶務第2係						(1)				
予防第1係						(1)				
予防第2係						(1)				
消防第1係	25 (8)					(1)	4	3		
消防第2係						(1)	5	2		
救急第1係						1				
救急第2係						1				
救助第1係						1				
救助第2係						1				
日本原分署	13			1	2	2	2	2	4	
小計	38 (8)		1	3	6 (2)	6 (6)	11	7	4	
西消防署			1	2	5 (2)					
庶務第1係						(1)				
庶務第2係						(1)				
予防第1係						(1)				
予防第2係						1				
消防第1係	25 (7)					(1)	3	2	1	
消防第2係						(1)	3	3		
救急第1係						1				
救急第2係						1				
救助第1係						1				
救助第2係						1				
奥津出張所	11				1	2	4	2	2	
小計	36 (7)		1	2	6 (2)	7 (5)	10	7	3	

3　職員年齢構成

令和6年4月1日 現在

年齢＼階級別	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	再任用（消防士長）
18										
19										
20										
21	4								4	
22	3								3	
23	5								5	
24	3								3	
25	6							2	4	
26	7							5	2	
27	8							7	1	
28	8						1	7		
29	10						4	6		
30	5						1	4		
31	4						4			
32	7						7			
33	15					1	13	1		
34	6						6			
35	9					1	8			
36	5					1	4			
37	11					7	4			
38	8					3	5			
39	5					4	1			
40	8					5	2	1		
41	5				1	4				
42	3				1	2				
43	4				2	2				
44	3				2	1				
45	4					4				
46	4				4					
47	3				1	2				
48	7			1	5	1				
49	10			1	8	1				
50	3			2		1				
51	9			2	7					
52	4			2	2					
53	4			3		1				
54	2			2						
55	4		2	1	1					
56	4		1	3						
57	2		2							
58	1	1								
59	1		1							
60歳以上	2					2				6
計	216	1	6	17	34	43	60	33	22	6
平　　均	38.0	58.0	56.5	52.5	48.1	42.0	33.9	28.2	23.5	62.8

4　職員勤続年数

令和6年4月1日 現在

年数＼階級別	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	再任用（消防士長）
1年未満	4								4	
1年以上　2年未満	3								3	
2　〃　3　〃	2								2	2
3　〃　4　〃	2								2	3
4　〃　5　〃	6								6	1
5　〃　6　〃	4								4	
6　〃　7　〃	6							5	1	
7　〃　8　〃	8						2	6		
8　〃　9　〃	9						2	7		
9　〃　10　〃	10						4	6		
10　〃　11　〃	16						9	7		
11　〃　12　〃	6						6			
12　〃　13　〃	11						9	2		
13　〃　14　〃	11					1	10			
14　〃　15　〃	10					2	8			
15　〃　16　〃	7					3	4			
16　〃　17　〃	7					4	3			
17　〃　18　〃	8					5	3			
18　〃　19　〃	8					8				
19　〃　20　〃	3				1	2				
20　〃　21　〃	5				2	3				
21　〃　22　〃	3					3				
22　〃　23　〃	3				1	2				
23　〃　24　〃	3				2	1				
24　〃　25　〃	4				4					
25　〃　26　〃	2				1	1				
26　〃　27　〃										
27　〃　28　〃	4				2	2				
28　〃　29　〃	2				2					
29　〃　30　〃	9			1	6	2				
30　〃　31　〃	9			2	6	1				
31　〃　32　〃	9			4	4	1				
32　〃　33　〃	2			2						
33　〃　34　〃	5			3	2					
34　〃　35　〃	3		1	2						
35　〃　36　〃	2		2							
36　〃　37　〃	4	1	1	1	1					
37　〃　38　〃	3		2	1						
38　〃　39　〃	3			1		2				
39　〃　40　〃										
40　〃　41　〃										
41年以上										
計	216	1	6	17	34	43	60	33	22	6
平　　均	17.1	36.0	35.7	32.6	27.6	20.5	12.2	8.4	2.9	2.8

5　任用及び退職

令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分＼階級別	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
採用								4	4
昇任		2	2	3	3	3	8	4	25
退職							2		2

年度＼区分	採用	昇任	退職
令和元年度	7	55	7
令和2年度	5	32	5
令和3年度	2	18	2
令和4年度	2	27	2
令和5年度	4	25	2

6　公務災害発生状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分＼階級別	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
災害活動中						1	1		2
訓練中							1		1
その他								1	1

年度＼区分	災害活動中	訓練中	その他
令和元年度	1		
令和2年度		1	
令和3年度			1
令和4年度	5		4
令和5年度	2	1	1

7　職員教養（学校関係）

令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分		階級別	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
消防大学校	専教育科	火災調査科						1			1
	特別講習	指揮隊長コース			1						1
		査察業務マネジメントコース					1				1
消防学校	初任教育									3	3
	幹部教育	初級幹部科					4				4
		中級幹部科				4					4
	専科教育	警防科					4				4
		予防科						1	2		3
		火災調査科						3			3
		救急科								3	3
		救助科							4	2	6
	特別教育	ブラッシュアップ研修				1	2	3	1		7
		実火災体験型訓練指導者研修				4	4				8
香川県消防学校　特殊災害科							1	1			2
救急救命士養成課程（救急振興財団、広島市消防局救命士研修所）									2		2

8　職員表彰

令和5年4月1日～令和6年3月31日

表彰区分	階級別	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
消防庁長官				1						1
岡山県知事		1	2							3
全国消防長会長		1		1	7	1				10
全国消防長会中国支部長						6	3			9
日本消防協会長			1	4	5	1				11
岡山県消防協会長			2	1	3	3				9
美作地区消防連絡協議会長					2		3			5
内部表彰（管理者）			2	3	6	2			1	14

9 消防音楽隊

(1)編 成

	消防監	消 防 司令長	消防司令	消 防 司令補	消防士長	消 防 副士長	消防士	委 嘱	計
隊 長	1								1
副 隊 長		1							1
楽 長								1	1
副 楽 長					1				1
隊 員								36	36
計	1	1	0	0	1	0	0	37	40

(2)楽器編成

指揮者	1	バリトンサックス	1
フルート	3	トランペット	4
オーボエ	1	ホルン	4
ファゴット	1	トロンボーン	3
クラリネット	4	ユーフォニューム	1
バスクラリネット	1	チューバ	3
アルトサックス	4	パーカッション	3
テナーサックス	1	エレクトーン	1
ギター	1		

(3)演奏実績等　　令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
消防行事								1					1
その他の行事		1	3	1	1	2	4	3	3	3	2	3	26
訓練		2	5	5	4	4	6	5	4	6	5	2	48

予　　防

住宅用火災警報器　設置促進チラシ（職員作成）

1　火災発生の推移

平成24年1月1日～令和5年12月31日

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	件　数
														損害額（千円）
平成24年	6	8	5	10	5	1	2	5	2	5	5	6		60
														168,016
平成25年	4	6	13	10	8	4	8	3	3	3	5	7		74
														273,134
平成26年	13	13	6	7	7	4	5	4	5	4	6	9		83
														218,471
平成27年	4	10	7	5	8	2	10	7	6	7	4	5		75
														168,149
平成28年	9	7	8	4	7	4	8	12	2	6	8	1		76
														172,736
平成29年	4	7	18	17	11	12	7	5	6	10	2	12		111
														115,056
平成30年	3	17	23	22	10	4	7	16	7	3	6	3		121
														241,694
平成31年	5	8	8	13	15	11	5	3	5	5	7	5		90
														218,826
令和2年	5	4	17	12	11	15	4	1	7	14	6	8		104
														169,562
令和3年	7	14	7	13	3	4	7	1	4	4	10	5		79
														156,011
令和4年	6	21	10	18	20	5	6	9	6	3	11	4		119
														183,176
令和5年	4	6	16	15	8	4	6	7	6	8	3	4		87
														369,012

2 市町別火災状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

行：市町別 列：区　分	出火件数						焼損棟数					焼損面積			死傷者数		り災世帯			り災者数
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物（㎡）	林野（a）	その他（a）	死者	傷者	全損	半損	小損	
津山市	52	27	4	2	0	19	63	30	3	16	14	4,562.00	9.00	24,023.20	5	8	15	3	10	57
鏡野町	5	2	0	0	0	3	7	4	0	2	1	308.00	0.00	2,517.20	0	0	1	0	2	3
勝央町	11	7	1	0	0	3	10	2	0	4	4	437.00	1.00	0.80	3	2	2	1	2	58
奈義町	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.40	0	0	0	0	0	0
久米南町	5	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0.00	172.00	530.00	0	1	0	0	0	0
美咲町	13	5	1	1	0	6	13	8	0	1	4	1,263.00	3.00	3,726.00	5	2	4	0	1	8
管轄外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0
合　計	87	41	8	4	0	34	93	44	3	23	23	6,570.00	185.00	30,797.60	13	13	22	4	15	126

3　出火件数・損害額状況

区分 / 月別	件数					焼損棟数					り災世帯				り災人員	死者	負傷者	焼損面積等				損害見積額（千円）					
	計	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損				建物（㎡）		林野（a）	車両（台）	計	建物		林野	車両	その他
	(爆発)	( )	( )	( )	( )													床面積	表面積				建物	内容物			
計	87 (0)	41 (0)	8 (0)	4 (0)	34 (0)	93	44	3	23	23	41	22	4	15	126	13	13	6,570	282	185	12	396,012	276,982	63,471	40	7,500	48,019
1	4 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	903	0	0	0	903	0
2	6 (0)	3 (0)	1 (0)	0 (0)	2 (0)	4	4	0	0	0	2	2	0	0	3	4	1	741	0	3	1	7,944	4,697	3,117	0	120	10
3	16 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	5	1	0	3	1	2	1	0	1	4	5	1	124	75	3	0	6,610	1,928	4,000	40	32	610
4	15 (0)	6 (0)	4 (0)	0 (0)	5 (0)	20	11	2	3	4	17	9	1	7	32	0	3	2,346	2	174	0	157,062	123,872	29,741	0	485	2,964
5	8 (0)	7 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	15	7	0	7	1	6	2	2	2	12	2	4	950	18	0	2	48,439	37,439	8,475	0	2,330	195
6	4 (0	4	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10	6	0	3	1	3	2	0	1	6	1	1	681	130	0	1	59,423	47,831	10,042	0	50	1,500
7	6 (0)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	8	1	1	2	4	2	0	1	1	3	0	1	75	5	0	0	3,034	845	1,420	0	0	769
8	7 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (0)	4	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	1	45,977	5,837	4	0	100	40,036
9	6 (0)	3 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	7	5	0	1	1	1	1	0	0	1	1	1	305	24	0	3	6,871	3,086	626	0	2,695	464
10	8 (0)	7 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	17	7	0	2	8	6	4	0	2	11	0	1	1,081	16	1	2	43,677	37,795	5,252	0	597	33
11	3 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1,379	0	0	0	178	1,201
12	4 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	3	2	0	0	1	2	1	0	1	54	0	0	267	0	1	0	14,693	13,652	794	0	10	237

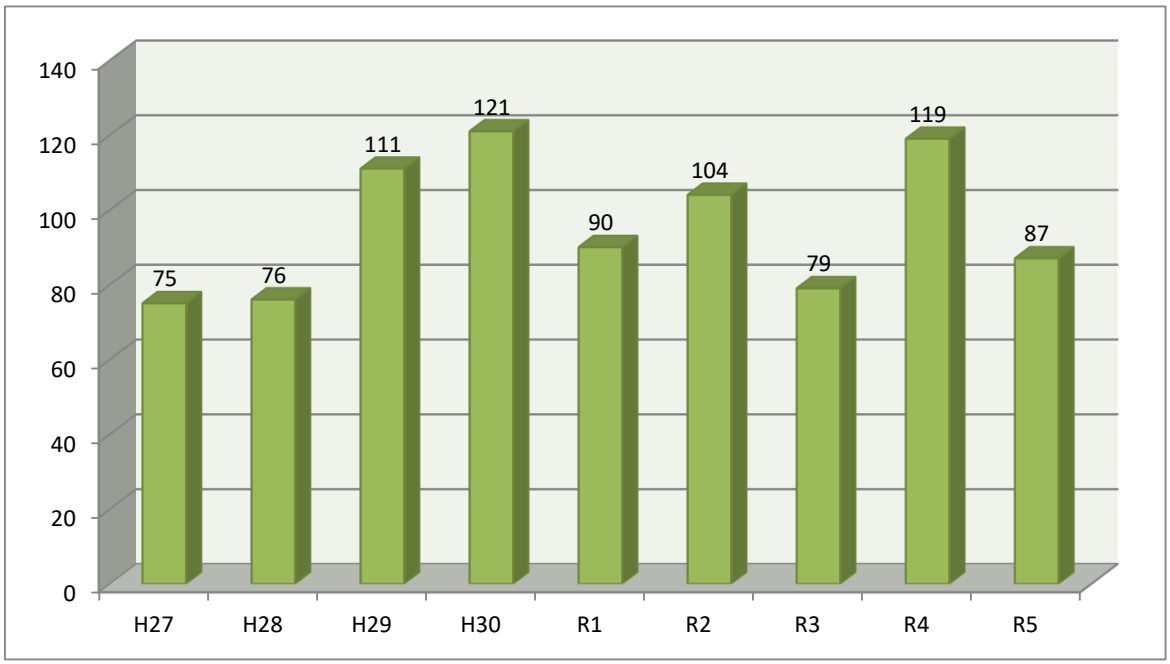
4　火災概況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

種別	令和4年	令和5年	前年比
火災発生件数	119	87	△ 32
り災世帯数	29	41	12
り災人員数	71	126	55
焼損棟数	74	93	19
建物焼損床面積（㎡）	2,583	6,570	3,987
建物焼損表面積（㎡）	112	282	170
林野焼損面積（a）	414	185	△ 229
損害見積額（千円）	183,176	369,012	185,836
死者数	1	13	12
負傷者数	12	13	1
1日平均火災発生件数	0.33	0.24	△ 0.09
1日平均り災世帯数	0.08	0.11	0.03
1日平均焼損棟数	0.20	0.25	0.05
1日平均建物焼損面積（㎡）	7.38	18.77	11.39
建物火災1件当り焼損面積（㎡）	51.83	167.12	115.30
津山圏域の人口	145,243	143,337	△ 1,906
津山圏域世帯数	66,546	66,595	49
1日当り損害額（円）	501,852	1,084,964	583,112
1世帯当り損害額（千円）	6,316	9,659	3,343
出火率	8.2	6.1	△ 2.1

5　火災発生件数の推移

平成２７年～令和５年



6　火災原因及び死傷者数

令和5年1月1日～令和5年12月31日

死　者　数　（人）					負　傷　者　数　（人）				
合計	建物	林野	車両	その他	合計	建物	林野	車両	その他
13	9	0	0	4	13	9	2	1	1

	出　火　原　因						
	たばこ	こんろ	炉・かまど類	ストーブ	こたつ	電気機器・装置	電灯・電話等配線
合　計 ８７件	1	1	5	0	0	2	4
	出　火　原　因						
	車両配線・内燃機関等	火遊び等	たき火・火入れ	灯　火	溶接、溶断機・火花等	放火・放火の疑い	その他
	5	0	23	0	2	4	40

令和5年1月1日～令和5年12月31日　火　災　件　数
87 件

7 各種届出

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(1)23条関係

禁止行為の解除承認申請　　9 件

(2)57条関係(火を使用する設備等の設置の届出)

区分	炉	厨房設備	温　風 暖房機	ボイラー	給湯湯沸 設備	乾燥設備	サウナ 設　備	ヒートポンプ 冷暖房機
件数	14	0	0	15	12	12	3	0

火花を生ずる 設備	放電 加工機	変電設備	発電設備	蓄電池 設備	ネオン 管灯設備	水素ガスを充 てんする気球	計
0	0	43	15	18	0	1	133

(3)58条関係(火災とまぎらわしい煙等を発生するおそれのある行為等の届出)

区分	火災とまぎらわしい煙又は火炎 を発生するおそれのある行為	煙火の打ち 上げ仕掛け	催物開催	露店	計
件数	629	15	13	119	776

(4)61条関係(指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱の届出等)

区分	少量危険物貯蔵取扱	指定可燃物貯蔵取扱	少量危険物の廃止	計
件数	20	9	20	49

令和5年1月1日～令和5年12月31日

(5)62条関係(タンクの水張検査等)

区分	水張	水圧	計
件数	0	0	0

8 危険物施設関係

(1)危険物製造所等の現況　　令和6年4月1日現在

製造所等の別	計	製造所	貯蔵所								取扱所				
			小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	一種販売	二種販売	一般
件数	856	21	564	132	111	8	108	2	130	73	271	138	2	3	128

(2)危険物施設の許可、検査　　令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分		許可		完成検査		タンク検査	
		設置	変更	設置	変更	水張	水圧
製造所		0	19	0	25	1	0
貯蔵所	屋内	1	4	0	4	0	0
	屋外タンク	0	13	0	14	1	0
	屋内タンク	0	0	0	0	0	0
	地下タンク	0	1	1	3	0	0
	簡易タンク	0	0	0	0	0	0
	移動タンク	3	0	3	0	0	0
	屋外	0	0	0	0	0	0
取扱所	給油	1	16	1	15	0	1
	販売	0	0	0	0	0	0
	一般	0	49	1	49	0	0
計(件)		5	102	6	110	2	1
		107		116		3	

(3)危険物関係認可・承認・届出受理件数　　令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分	予防規程	仮使用	仮貯蔵仮取扱	保安監督者選任・解任	譲渡引渡	種類・数量等変更	廃止	災害発生	計
件数	143	82	7	67	3	33	18	3	356

9 建築確認同意件数

令和5年4月1日～令和6年3月31日

項	1		2				3		4	5		6														
												イ				ロ					ハ					ニ
	イ	ロ	イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ		イ	ロ	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
新築		2						2	10	2	3				2								1			
増築									1			1			1	1							3			
改築																										
その他		1						1		1	2												2	1		
計	0	3	0	0	0	0	0	3	11	3	5	1	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	6	1	0	0

項	7	8	9		10	11	12		13		14	15	16		17	18	対象物合計	工作物	住宅	総計
			イ	ロ			イ	ロ	イ	ロ			イ	ロ						
新築						1	6		2		12	30	4	5			82		18	100
増築	3					2	6		2		7	6	1				34		4	38
改築	1						1					1	1				4			4
その他							1						3				12			12
計	4	0	0	0	0	3	14	0	4	0	19	37	9	5	0	0	132	0	22	154

10 消防用設備等届出検査

令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分	警報設備				避難設備		消火設備									消火活動上必要な施設			消防用水	自家用発電設備	蓄電池設備	非常電源専用受電設備	計
	自動火災報知設備	非常ベル・サイレン	非常放送	漏電火災警報器	避難器具	誘導灯・誘導標識	屋内消火栓設備	屋外消火栓設備	泡消火設備	粉末消火設備	不活性ガス消火設備	ハロゲン化物消火設備	スプリンクラー設備	簡易自動消火装置	消火器	連結送水管	連結散水設備	排煙設備					
届出	130	3	7	1	2	79	9	9	1	1	1	1	6		86					2		6	344
検査	130	3	7	1	2	79	9	9	1	1	1	1	6		86					2		6	344

11　立入検査実施状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分	件数	回数	違反・指導件数	改善(計画)報告件数	出場人員
防火対象物	5,747	716	364	284	1,454
危険物許可施設	856	112	64	57	260
文化財	56	19	8	8	38
住宅・その他		12	0	0	24
計	6,659	859	436	349	1,776

12　消防用設備等点検結果報告状況(消防法第17条の3の3関係)

令和5年4月1日～令6年3月31日

	特定防火対象物		非特定防火対象物		計
	1，000㎡以上	1，000㎡未満	1，000㎡以上	1，000㎡未満	
対象物件数	345	1,480	883	3,095	5,803
点検報告件数	262	669	590	1,075	2,596

13　防火対象物点検報告状況(消防法第8条の2の2第1項関係)

令和5年4月1日～令和6年3月31日

対象となる防火対象物の数			報告件数	特例認定(新規)	特例認定(更新)
300人以上	特定1階段	計			
138	12	150	139	0	3

14　防火管理者・消防計画届出・交付件数

令和5年4月1日～令和6年3月31日

防火管理者	選任(解任)届出	293
消防計画	作成(変更)届出	410
計		703

防火管理者の証	再交付	2

15　各種申請交付等

令和5年4月1日～令和6年3月31日

自衛消防訓練報告	仮使用の承認申請	消防用設備等免除申請	消防法令適合通知書の交付	計
1,164		36	7	1,207

16 各消防クラブ等結成状況

令和6年4月1日現在

市　町	幼年消防クラブ		少年消防クラブ		女性（婦人）消防クラブ		合　計	
	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
津山市	18	2,138	8	188	7	223	33	2,549
鏡野町	7	352	1	0	0	0	8	352
勝央町	5	98	0	0	0	0	5	98
奈義町	0	0	1	104	0	0	1	104
久米南町	3	94	0	0	1	118	4	212
美咲町	4	332	2	32	2	80	8	444
合　計	37	3,014	12	324	10	421	59	3,759

警　　防

令和５年１０月２８、２９日　中国・四国ブロック緊急消防援助隊訓練

（津山圏域消防組合消防本部において災害対策本部等設置運営訓練実施）

1　消防出場状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

	出場回数	出場延人数
	10,507	35,854
火災	87	980
救急	8,319	25,444
救助	150	1,225
風水害等の災害	0	0
演習・訓練	20	148
広報・指導	584	1,973
警防調査	280	1,022
火災調査	49	280
特別警戒	3	6
捜索	0	0
予防査察	378	813
誤報等	93	449
その他	544	3,514

2　市町別指導要請出場状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

市　町	計 (件)	水難救助・心肺蘇生		防火訓練・避難訓練	
		保育園 学校関係	町内会 その他	保育園 学校関係	町内会 その他
津　山　市	241	63	64	30	84
鏡　野　町	71	7	3	8	53
勝　央　町	23	4	6	5	8
奈　義　町	17	3	0	3	11
久米南町	31	10	2	4	15
美　咲　町	54	12	12	5	25
計	437	99	87	55	196

3　救急・救助業務

（１）救急出場状況　　令和5年1月1日～令和5年12月31日

区分	計	事故種別救急出場件数										
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他の搬送転院
出場件数	8,319	59	0	6	520	90	34	1,332	11	59	4,854	1,354
搬送人員	7,333	10	0	1	454	82	32	1,212	9	28	4,243	1,262
前年件数	8,102	43	0	7	497	70	39	1,310	10	51	4,750	1,325
前年人員	7,181	10	0	3	440	66	36	1,206	8	32	4,176	1,204

（２）市町別・月別救急状況

区分／市町	出場件数	搬送人員	月別件数											
			１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月
津山市	5,458	4,804	517	416	430	415	376	366	526	515	465	448	467	517
鏡野町	860	776	92	66	63	47	62	60	93	78	87	72	65	75
勝央町	562	515	68	40	50	47	49	35	51	57	42	36	38	49
奈義町	331	290	23	18	18	30	20	25	41	29	25	34	38	30
久米南町	296	269	37	21	29	12	12	25	24	28	21	32	24	31
美咲町	808	677	54	60	55	65	62	69	93	70	62	72	57	89
圏域外	4	2	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0
計	8,319	7,333	791	621	645	617	581	582	828	778	702	694	689	791

（３）年別救急出場件数

年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
出 場 件 数	7,469	7,479	7,548	7,612	7,660	7,876	7,095	7,581	8,102	8,319
搬 送 人 員	6,910	6,912	6,957	7,058	7,057	7,276	6,428	6,758	7,181	7,333

（４）署所別・月別救急出場件数　　令和5年1月1日～令和5年12月31日

	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	計
中 央 消 防 署	297	269	274	264	224	226	327	302	276	272	295	324	3,350
加 茂 出 張 所	28	31	21	26	16	20	19	30	26	25	26	30	298
久 米 南 分 署	45	35	37	24	28	40	46	41	41	45	39	43	464
柵 原 出 張 所	28	16	29	23	35	26	41	35	16	23	23	38	333
旭 出 張 所	30	28	21	35	14	29	37	27	25	41	24	39	350
東 消 防 署	135	81	95	79	76	69	105	111	92	73	90	104	1,110
日 本 原 分 署	70	59	68	69	63	59	86	87	71	73	76	69	850
西 消 防 署	146	91	84	89	113	105	143	133	141	127	103	134	1,409
奥 津 出 張 所	12	11	16	8	12	8	24	12	14	15	13	10	155
計	791	621	645	617	581	582	828	778	702	694	689	791	8,319

（５）曜日別救急出場件数　　令和5年1月1日～令和5年12月31日

曜　日	日	月	火	水	木	金	土	計
件　数	1,096	1,276	1,210	1,210	1,170	1,188	1,169	8,319

（６）時間別救急出場件数　　令和5年1月1日～令和5年12月31日

時　間	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
件　数	279	214	254	523	1,025	1,237	1,124	971	958	752	585	397	8,319

（７）事故種別・程度別救急搬送人員　　令和5年1月1日～令和5年12月31日

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	計
死亡	0	0	1	4	1	0	15	0	3	120	0		144
重症	2	0	0	40	11	0	220	0	11	482	226		992
中等症	5	0	0	74	21	7	372	1	5	1,743	950		3,178
軽症	3	0	0	335	49	25	605	8	9	1,897	86		3,017
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1			2
計	10	0	1	454	82	32	1,212	9	28	4,243	1,262		7,333

（８）現場到着所要時間別救急出場件数

現場到着	３分未満	３分～５分	５分～１０分	１０分～２０分	２０分以上	計
出場件数	102	472	4,156	3,158	431	8,319

※現場到着平均所要時間　10分27秒

（９）収容所要時間別救急搬送人員

収容所要時間	１０分未満	１０分～２０分	２０分～３０分	３０分～６０分	６０分～１２０分	１２０分以上	計
搬送人員	1	106	1,195	4,623	1,318	90	7,333

（１０）応急処置実施状況

応急処置項目	止血	固定	心肺蘇生	心マ・人工呼吸	酸素吸入	経鼻エア・LM他	喉頭鏡他	血糖測定	ブドウ糖投与	在宅療法継続	除細動	静脈路確保	血圧測定	心呼聴診	血中濃度	心電図測定	気管挿管	薬剤投与	その他	計
件数	265	463	131	1,411	197	212	15	15	10	146	6,980	874	7,139	3,966	21	46	563	22,454		

（１１）中国自動車道出場救急件数

事故種別	交通	急病	一般	その他	計
件数	5	9	3	2	19
搬送人員	4	8	3	1	16

（１２）署所別救急出場状況　　令和5年1月1日～令和5年12月31日

区分		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他の搬送転院
出場件数		8,319	59	0	6	520	90	34	1,332	11	59	4,854	1,354
搬送人員		7,333	10	0	1	454	82	32	1,212	9	28	4,243	1,262
中央消防署	件数	3,350	22	0	1	228	23	19	506	6	22	1,900	623
	人員	2,943	5	0	0	203	20	19	459	5	15	1,647	570
加茂出張所	件数	298	2	0	2	11	1	3	68	0	7	171	33
	人員	270	0	0	1	9		2	64	0	3	159	32
久米南分署	件数	464	2	0	2	30	5	5	81	0	4	294	41
	人員	414	1	0	0	27	5	5	76	0	1	265	34
柵原出張所	件数	333	1	0	0	17	7	1	37	0	1	222	47
	人員	297	0	0	0	16	6	1	36	0	0	193	45
旭出張所	件数	350	5	0	0	16	1	0	76	0	4	242	6
	人員	300	1	0	0	13	1	0	70	0	2	209	4
東消防署	件数	1,110	13	0	1	79	16	1	176	2	7	642	173
	人員	964	3	0	0	66	16	1	158	1	1	555	163
日本原分署	件数	850	6	0	0	39	15	2	124	1	5	473	185
	人員	760	0	0	0	35	15	2	110	1	1	419	177
西消防署	件数	1,409	8	0	0	92	19	3	225	2	8	808	244
	人員	1,244	0	0	0	76	18	2	202	2	5	704	235
奥津出張所	件数	155	0	0	0	8	3	0	39	0	1	102	2
	人員	141	0	0	0	9	1	0	37	0	0	92	2

（１３）市町別　救急出場状況　　令和5年1月1日～令和5年12月31日

区分		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他の搬送
津山市	件数	5,458	39	0	4	356	51	23	872	8	42	3,169	894
	人員	4,804	7	0	1	311	46	22	797	6	23	2,760	831
鏡野町	件数	860	2	0	0	44	10	3	144	2	4	461	190
	人員	776	0	0	0	40	8	2	129	2	2	408	185
勝央町	件数	562	6	0	0	33	9	1	90	0	4	324	95
	人員	515	1	0	0	31	9	1	83	0	1	296	93
奈義町	件数	331	0	0	0	16	7	1	46	1	2	182	76
	人員	290	0	0	0	13	7	1	39	1	0	163	66
久米南町	件数	296	2	0	2	17	6	1	47	0	1	184	36
	人員	269	1	0	0	16	5	1	44	0	1	166	35
美咲町	件数	808	10	0	0	53	7	5	133	0	6	532	62
	人員	677	1	0	0	43	7	5	120	0	1	449	51
圏域外	件数	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1
	人員	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
総件数		8,319	59	0	6	520	90	34	1,332	11	59	4,854	1,354
総人員		7,333	10	0	1	454	82	32	1,212	9	28	4,243	1,262

（１４）事故種別救助活動状況　　令和5年1月1日～令和5年12月31日

	火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
出場件数	3	80	5	0	2	0	3	0	57	150
活動件数	3	20	3	0	1	0	2	0	22	51
救助人員	2	14	2	0	1	0	0	0	11	30

（１５）発生場所別救助活動状況　　令和5年1月1日～令和5年12月31日

		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
屋内		3	1	0	0	0	0	1	0	9	14
屋外	高速道路･国道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他道路	0	14	0	0	0	0	0	0	1	15
	河川・池等	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
	山岳	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	その他	0	4	0	0	1	0	1	0	6	12
その他		0	0	1	0	0	0	0	0	3	4
計		3	20	3	0	1	0	2	0	22	51

4　主要資器材配置

令和6年4月1日現在

		計	中央消防署	加茂出張所	久米南分署	柵原出張所	旭出張所	東消防署	日本原分署	西消防署	奥津出張所
放水器具	消防用ホース(65㎜)	475	89	36	32	35	39	76	37	87	44
	消防用ホース(50㎜)	600	130	30	55	64	34	128	47	59	53
	消防用ホース(40㎜)	116	22	12	18	2	4	24	12	14	8
	ガンタイプノズル	29	9	2	2	2	2	4	2	4	2
	CAFS用管鎗	20	4	2		2	2	4	2	2	2
	低発泡器	20	2		1	1	1	8	1	5	1
	小型動力ポンプ	8	1		1		1	1	1	2	1
	ジェットシューター	44	6	5	3	6	6	5	4	6	3
	ポータブルCAFS	1	1								
救助器具	空気呼吸器	94	46	4	3	4	4	13	3	13	4
	空気ボンベ	288	138	10	9	12	9	43	10	45	12
	エンジンカッター	13	4	1	1	1	1	2	1	2	
	チェーンソー	12	4	1	1	1	1	1	1	1	1
	酸素切断機	3	1					1		1	
	2連・3連梯子	19	7	1	1	1	1	3	1	3	1
	大型油圧救助器具	12	4					4		4	
	マット型空気ジャッキ	3	1					1		1	
	送排風器	3	1					1		1	
	空気式救助マット	3	1					1		1	
	可搬式ウインチ	7	4					2		1	
	エアツール	2	1					1			
	救助用担架	6	2					2		1	1
	救助用ボート	1	1								
	救命胴衣	99	24	5	5	7	16	15	8	11	8
	救命浮輪	30	6	2	5	1	2	4	1	7	2
	救命索発射銃	3	1					1		1	
高度救助資機材	画像探査システム	2	2								
	地中音響探知機	1	1								
	熱画像直視装置	5	1		1			1	1	1	
	夜間暗視装置	1	1								
	地震警報機	1	1								
救急器具	バックボード	42	11	3	4	3	4	5	3	6	3
	スクープストレッチャー	15	5	1	1	1	1	2	1	2	1
	携帯用酸素吸入器	16	4	1	2	1	1	2	1	3	1
	患者監視モニター	14	4	1	1	1	1	2	1	2	1
	除細動器	13	3	1	1	1	1	2	1	2	1
	人工呼吸器	13	3	1	1	1	1	2	1	2	1
	充電式吸引器	13	3	1	1	1	1	2	1	2	1
	自動式心肺蘇生装置	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡	14	4	1	1	1	1	2	1	2	1
	減菌器	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	滅菌水生成装置	7	1		1	1		1	1	1	1
	オゾン発生器	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	訓練用ダミー	64	22	4	4	5	4	6	4	11	4
	訓練用ダミー(小児用)	14	4	1	1	1	1	2	1	2	1
	訓練用ダミー(乳児用)	9	4					3		2	
	AEDトレーナー	45	13	3	5	2	3	7	5	4	3
その他	※照明器具	33	22	1	1	1	1	3		3	1
	可燃性ガス・有毒ガス・酸素濃度測定器	4	2					1		1	
	※放射線測定器	6	6								
	※放射線個人線量計	37	31								6
	防毒服	5	5								
	化学防護服	17	9					4		4	
	陽圧式化学防護服	6	6								
	除染シャワーテント一式	1	1								
	移動式コンプレッサー	1	1								
	※発電機	29	15	1	1	2	1	3	1	3	2
	水溶性液体消火薬剤	0									
	界面活性消火薬剤	191	187							4	
	A火災用泡消火薬剤	27	5	3		3	3	4	3	3	3

※ 総務省無償貸与品含む

5　消防車両（車両配置・装備）

令和6年4月1日現在

	名称	配置場所	車種	登録番号	規格	排気量	初年	積載器材その他
1	津　山　1	中央消防署	救急車	岡山800 せ 2495	高規格、4WD	2,690	R3.2.10	高規格救急資器材一式
2	津　山　2	中央消防署	救急車	岡山800 せ 3677	高規格、4WD	2,690	R5.2.15	高規格救急資器材一式
3	津　山　3	中央消防署	救急車	岡山800 せ 1832	高規格、4WD	2,690	R1.12.5	高規格救急資器材一式
4	津　山　4	中央消防署	消防車	岡山800 せ　486	CD-Ⅰ、4WD	4,000	H29.10.19	空気呼吸器４基、600ℓ水槽、CAFS装置、緊援隊登録車
5	津　山　5	中央消防署	消防車（非常用）	岡山 88 せ　169	CD-Ⅰ	4,560	H8.12.18	空気呼吸器３基
6	津　山　6	中央消防署	消防車	岡山800 さ 1001	CD-Ⅰ、4WD	4,570	H10.12.22	空気呼吸器３基、小型動力ポンプ(D-Ⅰ)、300W発電機
7	津　山　7	中央消防署	消防車（塔付）	岡山800 は 1582	13.7m、MZⅠ	6,400	H28.12.8	900ℓ水槽、1.6kVA発電機、LED照明、空気呼吸器５基、CAFS装置、放水銃
8	津　山　8	中央消防署	梯子車	岡山800 は 1687	35m級先端屈折	8,860	H31.1.29	空気呼吸器５基、伸縮水路、リフター、放水銃
9	津　山　9	中央消防署	救助工作車	岡山831 つ　119	救助Ⅲ型、4WD	6,400	H25.12.11	高度救助資機材、空気呼吸器５基、照明2,400W、ｳｨﾝﾁ5t前後
10	津　山　11	中央消防署	火災調査車	岡山800 す 9893	10人乗、4WD	2,690	H28.11.25	
11	津　山　14	中央消防署	水槽付消防車	岡山800 さ　424	水ⅠB型	9,200	H10.8.25	1,700ℓ水槽、空気呼吸器４基
12	津　山　15	消防本部	連絡車	岡山300 と 4767		2,990	H13.9.28	ハイブリッド車、ＥＴＣ
13	津　山　16	消防本部	指揮車	岡山800 す 6819	4WD	2,690	H23.11.21	指揮隊資機材一式、緊援隊登録車
14	津　山　18	消防本部	資機材搬送車	岡山800 す 7596	4WD	2,990	H25.3.12	総務省消防庁貸与
15	津　山　支援１	消防本部	支援車	岡山800 は 1253	10(26) 人乗	129,100	H22.12.24	総務省消防庁貸与、支援用資機材一式
16	津　山　201	消防本部	トラック	岡山400 さ 9810		1,990	H11.9.29	1.5ｔ積トラック
17	津　山　202	消防本部	連絡車（軽）	岡山581 け 8185	4WD	660	H29.3.24	
18	津　山　203	消防本部	広報車（軽）	岡山 42 さ 7616	4WD	660	H15.6.30	広報装置一式
19	津　山　204	消防本部	連絡車	岡山501 た 4690	4WD	1,490	H16.6.24	
20	津　山　205	消防本部	連絡車	岡山301 ほ 5819		2,690	R4.11.16	ETC
21	津　山　206	消防本部	連絡車	岡山501 ほ 5753		1,290	H22.6.29	ETC
22	津　山　207	消防本部	連絡車	岡山502 す 9923	4WD	1,240	H26.10.29	ETC
23	津　山　広報	消防本部	広報車	岡山800 す 6096	4WD	1,490	H22.8.19	広報装置一式
24	津　山　19	消防本部	人員輸送車	岡山800 せ 4075	25人乗	2,900	R5.10.18	広報装置一式　ETC
25	加　茂　1	加茂出張所	救急車	岡山800 せ 2472	高規格、4WD	2,488	R3.1.28	高規格救急資器材一式
26	加　茂　2	加茂出張所	消防車	岡山800 す 8039	CD-Ⅰ、4WD	4,000	H25.12.17	空気呼吸器３基、600ℓ水槽、CAFS装置
27	加　茂　広報	加茂出張所	広報車	岡山400 そ 2086	4WD	1,760	H15. 2.27	広報装置一式
28	久米南　1	久米南分署	救急車	岡山800 せ 1378	高規格、4WD	2,488	H31.2.22	高規格救急資器材一式
29	久米南　2	久米南分署	消防車	岡山800 さ 8216	CD-Ⅰ、4WD	5,240	H15.1.17	空気呼吸器３基、小型動力ポンプ(D-Ⅰ)、600W発電機
30	久米南　広報	久米南分署	広報車	岡山400 せ 2568	4WD	1,580	H13.7.31	広報装置一式
31	柵　原　1	柵原出張所	救急車	岡山800 せ 4138	高規格、4WD	2,690	R5.11.28	高規格救急資器材一式、緊援隊登録車
32	柵　原　2	柵原出張所	消防車	岡山800 せ 3068	CD-Ⅰ、4WD	4,000	R4.2.17	空気呼吸器４基、600ℓ水槽、CAFS装置、緊援隊登録車
33	柵　原　広報	柵原出張所	広報車	岡山800 せ 1691	4WD、防災広報連絡車	1,490	R1.9.6	広報装置一式
34	旭　1	旭出張所	救急車	岡山800 す 6699	高規格、4WD	3,498	H23.8.26	高規格救急資器材一式
35	旭　2	旭出張所	消防車	岡山800 す 8703	CD-Ⅰ、4WD	4,000	H26.12.15	空気呼吸器３基、小型動力ポンプ(C-Ⅰ)、600ℓ水槽、CAFS装置
36	旭　広報	旭出張所	広報車	岡山400 ち 6163	4WD	1,460	H19. 1.26	広報装置一式
37	東　1	東消防署	救急車	岡山800 す 7992	高規格、4WD	2,690	H25.11.21	高規格救急資器材一式
38	東　2	東消防署	救急車	岡山800 す 9998	高規格、4WD	3,490	H29.1.20	高規格救急資器材一式
39	東　3	東消防署	消防車	岡山800 せ 1154	CD-Ⅰ、4WD	4,000	H30.10.19	空気呼吸器４基、600ℓ水槽、CAFS装置、緊援隊登録車
40	東　4	東消防署	Ｐ付救助工作車	岡山800 は 1526	CD-Ⅱ、4WD	6,400	H27.12.17	空気呼吸器５基、救助資機材
41	東　5	東消防署	化学車	岡山800 は 1651	化学Ⅱ型	5,120	H30.3.30	原液500ℓ、水1,300ℓ、空気呼吸器４基
42	東　6	東消防署	指揮車	岡山800 す 8577	4WD	2,690	H26.10.23	指揮隊資機材一式
43	東　広報	東消防署	広報車	岡山800 す 6095	4WD	1,490	H22.8.19	広報装置一式
44	日本原　1	日本原分署	救急車	岡山800 せ 1833	高規格、4WD	2,690	R1.12.5	高規格救急資器材一式
45	日本原　2	日本原分署	消防車	岡山800 す 6258	CD-Ⅰ、4WD	4,000	H22.12.6	空気呼吸器３基、600ℓ水槽、CAFS装置
46	日本原　広報	日本原分署	広報車	岡山400 せ 2567	4WD	1,580	H13.7.31	広報装置一式
47	西　1	西消防署	救急車	岡山800 す 7422	高規格、4WD	2,690	24.11.2	高規格救急資器材一式
48	西　2	西消防署	救急車	岡山800 せ　646	高規格、4WD	3,490	H30.1.22	高規格救急資器材一式
49	西　3	西消防署	消防車	岡山800 せ 4105	CD-Ⅰ、4WD	4,000	R5.11.10	空気呼吸器４基、600ℓ水槽、CAFS装置
50	西　4	西消防署	Ｐ付救助工作車	岡山800 は 1581	CD-Ⅱ、4WD	6,400	H28.12.9	空気呼吸器５基、救助資機材
51	西　5	西消防署	化学車	岡山800 は 1896	化学Ⅱ型	5,120	R5.3.23	原液500ℓ、水1,500ℓ、空気呼吸器４基
52	西　6	西消防署	指揮車	岡山800 す 7665	4WD	2,690	H25.3.26	指揮隊資機材一式
53	西　広報	西消防署	広報車	岡山400 そ 8047	4WD	1,460	H16.2.17	広報装置一式
54	奥　津　1	奥津出張所	救急車	岡山800 す 9330	高規格、4WD	3,498	H27.12.4	高規格救急資器材一式、緊援隊登録車
55	奥　津　2	奥津出張所	消防車	岡山830 さ 2290	CD-Ⅰ、4WD	4,000	R5.2.22	空気呼吸器４基、600ℓ水槽、CAFS装置
56	奥　津　広報	奥津出張所	広報車	岡山400 た 2140	4WD	1,460	H16.9.24	広報装置一式

6　通信指令業務

当組合は、美作地区３消防本部(津山圏域消防組合、真庭市消防本部、美作市消防本部)で消防通信指令業務の共同運用を行っています。最新の高機能消防指令システムと消防救急デジタル無線システムを備えた「美作地区消防指令センター」を共同で整備し、平成２４年４月１日から運用しています。

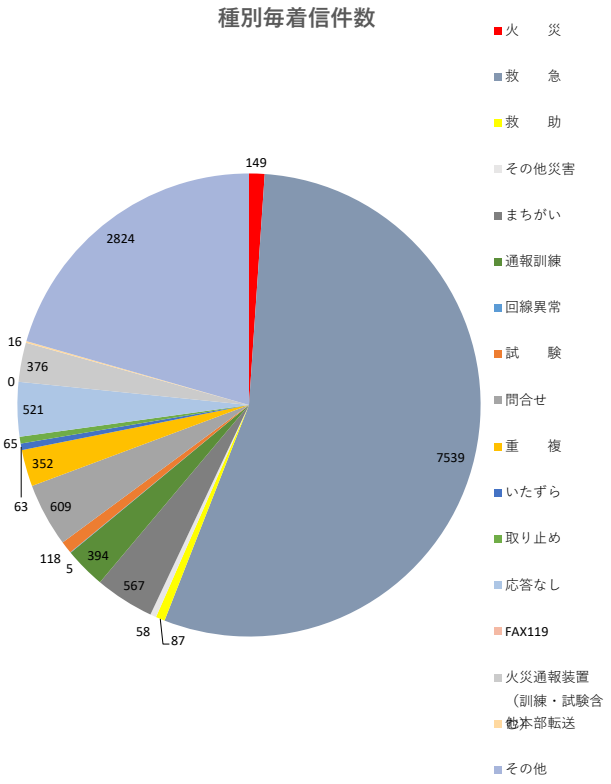
消防通信指令業務の共同運用とは、複数の消防本部が１ヶ所の指令センターで１１９番通報を受信し、各消防本部の消防車や救急車に出動指令などを行うものです。

(1) 総着信件数

令和５年	13,743件

(2) 種別毎着信件数　　(単位:件)

種別＼件数	令和5年1月1日～令和5年12月31日 ( )は携帯電話での件数	
火　災	149	(113)
救　急	7539	(3664)
救　助	87	(64)
その他災害	58	(51)
まちがい	567	(418)
通報訓練	394	(104)
回線異常	5	
試　験	118	(27)
問合せ	609	(389)
重　複	352	(255)
いたずら	63	(36)
取り止め	65	(47)
応答なし	521	(378)
FAX119	0	
火災通報装置 (訓練・試験含む)	376	
他本部転送	16	(13)
その他	2824	(70)



7　美作地区消防指令センター施設状況

装　　置　　名		内　訳		設置場所	備考
		数量	単位		
1	指令装置				
	(1)　指令台	1	式	指令室	３台　指令室
	(2)　自動出動指定装置	1	式	指令室	制御処理装置（サーバ）２台・制御処理装置（クライアント）４式・自動出動ディスプレイ４台
	(3)　地図等検索装置	1	式	指令室	地図等検索装置４台指令室・地図用ディスプレイ４台指令室・23型液晶モニター
	(4)　支援情報端末	1	式	指令室	制御処理装置４台・ディスプレイ４台23型液晶モニター
	(5)　多目的情報端末	1	式	指令室	制御処理装置４式・ディスプレイ23型液晶モニター
	(6)　長時間録音装置	1	式	指令室	長時間録音装置（本体）１台・（ディスプレイ）１台
	(7)　非常用指令設備	1	式	機械室	非常用指令設備1架・非常用指令設備（可搬部分）３台等
	(8)　指令制御装置	1	式	機械室	指令制御装置１架・ＶＯＩＰ装置５台等
	(9)　携帯電話・IP電話受信転送装置	1	式	機械室	
	(10)　署所端末	19	式	各署	
2	指揮台	1	式	指令室	
3	表示盤	1	式	指令室	
	(1)　車両運用表示盤	1	式	指令室	55型液晶ディスプレイ４台等
	(2)　支援情報表示装置	1	式	指令室	55型液晶ディスプレイ４台等
	(3)　多目的情報表示装置	1	式	指令室	55型液晶ディスプレイ４台・表示盤端末１０台等
4	無線統制台	1	式	指令室	
5	指令電送装置	1	式	指令室	自動出動指定装置含
	(1)　指令情報送信装置	1	式	指令室	自動出動指定装置含
	(2)　指令情報出力装置	21	式	各署	指令情報出力装置(ディスプレイ)・指令情報出力装置(プリンタ)
6	気象情報収集装置	1	式	機械室	
7	災害状況等自動案内装置	1	式	機械室	音声合成装置に重畳
8	順次指令装置	1	式	指令室	音声合成装置に重畳(電話)(メール)（本体）（ディスプレイ）
9	音声合成装置	1	式	指令室	音声合成装置機械室２台・音片編集端末１台指令室
１０	出動車両運用管理装置	1	式	指令室	車両運用端末装置各車両７０式
１１	システム監視装置（本体）	1	式	指令室	システム監視装置（ディスプレイ）１台・着信表示灯（パトライト）
１２	電源設備	1	式	各署・機械室	無停電電源装置(センター用)(署所用)　直流電源装置(48V系)非常用発動発電機(署所用)１３式
１３	統合型位置情報通知装置	1	式	機械室	統合型位置情報通知装置・ＩＰ－ＶＰＮ接続ルータ
１４	消防ネットワーク設備	1	式	各署	機械室・指令室・久米南１台・東１台・日本原１台・真庭消防本部２台・真庭消防署１台
１５	セキュリティ装置	1	台	機械室	
１６	放送設備	9	台	各署	
１７	避雷設備	1	式	各署	避雷設備(センター用)(本部用)(署所用)
１８	災害時要援護者対応装置	1	式	指令室	FAX119受信システム・Net119緊急通報システム
１９	拡張台	2	台	指令室	
２０	現場映像伝送装置	1	式	各署	映像送信端末４台各本部・
２１	情報共有システム	1	式	各署	管理装置２台機械室・ノート型端末装置１２台各署
２２	署所用情報表示盤	23	台	各署	
２３	消防OAシステム				
	(1)　管理装置	1	式	機械室	管理装置(津山用)　管理装置(真庭用)
	(2)　消防OA端末装置	1	式	各署	ノート型端末装置津山：９台　真庭：２台・モバイル査察端末津山：８台　真庭：３台
	(3)　消防BI	1	台	機械室	消防BIサーバ
２４	バックアップ指令センター設備				
	(1)　119番受付装置	1	式	機械室	１１９番受付装置・マルチアダプタ等
	(2)　可搬型ラック	1	式	指令室	音声制御部（可搬用）・タッチパネル・通信盤面（ハードキー）・可搬用ルータ等
	(3)　可搬用トランク①	2	個	機械室	
	(4)　可搬用トランク②	1	個	機械室	
	(5)　可搬用自動出動指定装置	1	式	機械室	制御処理装置・可搬用クライアント１２台・データメンテナンス端末（ノート）１台等
２５	駆け込み通報装置	16	式	各署	
２６	署所監視装置				
	(1)　監視カメラ制御装置	3	台	機械室	監視カメラ制御装置（録画サーバー）等
	(2)　署所監視装置(カメラ)	1	式	各署	屋外・屋内・鉄塔
２７	電話設備	1	式	機械室	電話交換機設備(指令センター用)(分署・出張所用)多機能電話機・(コードレス)
２８	119番補助受付装置	4	台	指令室	
２９	MDF	1	式	機械室	